

倫理審査委員会・利益相反委員会議事録

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2025年11月25日(火) 15:20~15:40 独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院 会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>河崎 英範、比嘉 太、橋口 昭大、藤田 香織、荒木 寛崇、高尾 珠江、谷口 潤、吉田 典子(外部委員)、糸嶺 達(外部委員)、山入端 津由(外部委員)</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題</p> <p>① 迅速審査結果報告 5件</p> <p>IRB2025-28 摂食嚥下チームの活動実績と今後の課題</p> <p>IRB2025-29 アルツハイマー病およびアルツハイマー病理に基づく軽度認知障害に対する抗アミロイド抗体療法の有効性と安全性に関する研究</p> <p>IRB2025-30 リハビリテーション科独自の医療安全対策と転倒事故予防</p> <p>IRB2025-31 パーキンソン病患者における胃瘻造設に関連する因子の検討</p> <p>IRB2025-32 多職種チームラウンドによる転倒防止対策の強化に向けた取り組み</p> <p>② 中央審査実施承認課題 1件</p> <p>CRB2025-42 間質性肺疾患の呼吸困難に対するモルヒネの有効性に関するランダム化プラセボ対照第Ⅱ相試験〈JORTC-PAL15〉</p> <p>③ 終了報告 2件</p> <p>IRB2025-110 クレアチニン、シスタチンC比(Cre/CysC)と筋萎縮性側索硬化症の臨床状態(ALSFRS-R)の相関性評価とALS 予後予測バイオマーカーについての検討</p> <p>IRB2025-111 c I A 期肺癌を対象として薄切CTと臨床所見から人工知能で病理・予後予測アルゴリズムを探索的に構築する統合解析研究〈JCOG2208A〉</p> <p>④ 利益相反案件 7件</p> <p>COI2025-19 摂食嚥下チームの活動実績と今後の課題</p> <p>COI2025-20 リハビリテーション科独自の医療安全対策と転倒事故予防</p> <p>COI2025-21 パーキンソン病患者における胃瘻造設に関連する因子の検討</p> <p>COI2025-22 多職種チームラウンドによる転倒防止対策の強化に向けた取り組み</p> <p>COI2025-23 脊髄性筋萎縮症患者に対するリスジプラム治療と HAL によるロボットリハビリテーションとの複合療法の有効性および安全性に関する特定臨床研究〈HARMONY-SMA〉</p> <p>COI2025-24 ICD-11 分類体系に即した病名マスター実装版 ICD コーディングガイドシステムの開発</p> <p>COI2025-25 ICD-11 の正しい理解と普及のための入門ガイドの開発</p> <p>上記について、異議なし</p> <p>⑤ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回質問のあった厚生労働科学研究費の経費は0です。(事務部長)</li> <li>・他院の倫理審査を当院で行うための準備を行っている。(臨床研究部長)</li> </ul>